

文学館だより

平成30年 4月 1日
若山牧水記念文学館
TEL 0982-68-9511
文 貴 日 高

うすべにに景はいちはやく萌え出でて咲かむとすなり山桜花

静岡県湯ヶ島温泉を訪れて詠んだ歌。「山ざくら」23首の冒頭歌。『山桜の歌』収録。大正11年作

平成30年度が開けました。

地元地域の皆さま、全国に及ぶ顕彰会会員の皆さま、根強い全国牧水ファンの皆さま、そして顕彰会理事役員の皆さま、これまでの並々ならぬお力添えに厚く感謝申し上げます。

今年は、牧水没後90年、喜志子没後50年、旅人没後20年の節目の年です。没後90年記念事業を展開するとともに、牧水が残した偉業をさらに全国に発信し続けてまいります。これまでと変わらぬ皆さまのご支援ご協力をお願いいたします。

なお、これまで「文学館だより」は、地元坪谷区仲深区に限り班回覧しておりました。没後90年を機に、今月号から東郷町全域に班回覧させていただくこととなりました。郷土の偉人、牧水先生を身近に感じていただけるよう、精選してお伝えしてまいります。

地元のみなさま、どうぞよろしくをお願いいたします。

没後90年

若山牧水



没後90年記念事業のお知らせ

【日向市・日向市東郷町若山牧水顕彰会 主催】

9月16日(日) 牧水祭前日祭

- (1) 日向市駅前歌碑祭
- (2) 牧水の歌、合唱
- (3) 短歌オペラ『若山牧水 海の声』

園田小枝子との恋、一生支え続けた太田喜志子との結婚をテーマに公演

詳細は決まり次第
随時お知らせして
いきます

【日向市東郷町若山牧水顕彰会 主催】

9月17日(月) 第68回牧水祭

- (1) 歌碑祭 9:30～ 於 牧水生家周辺
- (2) 牧水を偲ぶ会 10:20～ 於 牧水公園「ふるさとの家」
 - 坪谷小児童による牧水の歌斉唱
 - 伊藤一彦氏、俵 万智氏、大口玲子氏、吉川宏志氏トークショー
- (3) 懇談会
 - 田舎料理を囲んでの懇談会
 - アトラクション(短歌朗詠・コーラス他)



【若山牧水記念文学館 主催】

- 1 記念切手発行 10枚セット 1,300円にて販売
- 2 『命の碎片』再販 牧水かるた 100首に照合し、一部再編
- 3 企画展「牧水の花鳥風月」 牧水の歌に登場する「花鳥風月」展
- 4 『牧水の花鳥風月』書籍化、販売
- 5 県高校書道教員による「牧水の書」展

【若山牧水賞運営委員会 主催】

- 1 榎倉香邨書道展 於 県立美術館 平成31年 1月11日～20日
- 2 牧水賞受賞者等による記念シンポジウム 平成30年12月9日 於 延岡

【その他】

- 1 マンガ「若山牧水」の発行
- 2 第12回若山牧水顕彰全国大会 11月17日～18日 於 群馬県みなかみ町
- 3 第16回日本ほろよい学会 11月17日 於 群馬県みなかみ町

創作社社友より「創作」寄贈いただきました

昨年、878冊に及ぶ『創作』が県立図書館に寄贈されたことを機に、当文学館においても明治43年発刊以来の『創作』を再度見直すことにしました。牧水が始めた短歌雑誌『創作』は、今なおお孫さんによって引き継がれ、今では総数1200冊に届く勢いで発刊され続けています。当文学館も1000冊を超える収蔵数ではありますが、残念ながら欠本を確認したところでした。

そんな折、なんとというタイミングでしょう。福島県在住の創作社社友の方から『創作』155冊を寄贈いただいたのです。

さらには、『創作』5月号に坪谷を取り上げた随想を寄稿されるとあり、遠方より当文学館、生家にお越しいただくことが実現しました。

ご自身、短歌も詠まれ選評もされ、随想も投稿されます。

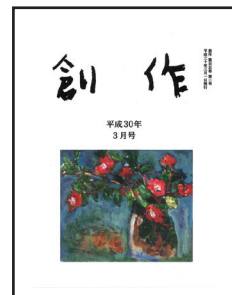
バッグには古書店で買い求めたという文庫本サイズの牧水歌集を忍ばせておられ、牧水をこよなく愛するお姿をかいま見させていただきました。

とても90歳とは思えませんでした。

またおひとり

牧水先生がつなぐ和を

広げることができました。



日知屋小学校3年のみなさん、短歌をありがとう

日知屋小3年生のみなさん、見学にきてくれてありがとうございます。雨の降る寒い日でしたね。無事、まとめ学習は終わりましたか。



雅号「牧水」の由来、詠んだ歌の総数、牧水の歌一首でも心に刻んでもらえたらしいです。見学をきっかけに短歌も詠んでくれたんですね。牧水先生に続く歌人がみんなの中から生まれるかもしれませんね。今年の青の国短歌大会の投こう待っています。

みなさんの短歌をしおりにしました。ノートにでもはさんで使ってくれるとうれしいなあ。

後日、みんなが書いてくれた感想、短歌が送られてきました。

山々にきりかかりつつバス走りいきつくさはきねんぶんがくかん
あめのなかばくすいせいかバスでいくやまありかわありぜんがいっぱい
牧水は短歌をつくってゆうめいに川で遊んだ勉強もした



当日欠席し行けなかったと、お母さん、おばあちゃんと来館、さらに、牧水かるたを買いたくて、とお母さんと再来館するお友だちもいました。ありがとう、また来てね。



「日向市東郷町若山牧水顕彰会」入会のご案内

本顕彰会は昭和26年に結成され、会員は、現在、全国に約300名いらっしゃいます。牧水没後90年の節目の今年、私たちと一緒に新たに若山牧水を顕彰される方を募ります。

【会の目的】 郷土の歌人、若山牧水をはじめ郷土の文人を顕彰し、文学的業績の研究を深め、もって自己の向上に努めるとともに、短歌文学の普及、教育文化並びに観光振興に寄与し、郷土の発展に寄与することを目的とします。

【主な特典】

- 1 会員証を発行し、会報「みなかみ」他関連行事の案内等情報をお届けします。
- 2 若山牧水記念文学館の入館料が無料となります。

【会員の種別と会費】

- 1 賛助会員 10,000円（年額 1口）
- 2 正会員 1,000円（年額 1口）

入会を希望される方は当文学館までご一報ください。
お問い合わせもお待ちしております。

TEL 0982-68-9511